

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鎌倉市寺分 計画	階数	地上8F
建設地	神奈川県鎌倉市寺分字上陣出418番1 外1筆	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2023年1月11日
敷地面積	6,481 m ²	作成者	㈱プラスデコ 一級建築士事務所 菅野 千秋
建築面積	2,511 m ²	確認日	2023年1月11日
延床面積	12,975 m ²	確認者	㈱プラスデコ 一級建築士事務所 菅野 千秋

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 138 (kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 46 (kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の: 92 (kg-CO₂/年・m²)

④ 上記+: 138 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 2

LR1 エネルギー: 5

LR2 資源・マテリアル: 3

LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	当該地は、鎌倉市深沢地区まちづくり近接エリアとして、良好な都市環境を形成し、賑わいのある街並みを維持するよう努め、圧迫感を低減した計画、沿道には緑化を施し、自然環境と周辺の街並みとの調和を図ります。	その他 特になし
Q1 室内環境	専有部分について、断熱等性能等級4を超える性能としている。また、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	断熱等性能等級4超、BEI=0.64としている。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率68%とし、光害抑制に配慮している。
Q2 サービス性能	住宅性能評価における劣化対策等級3とし、空調・給排水配管の更新対策に配慮している。	
LR2 資源・マテリアル	LGS下地を採用している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される